

研究課題番号	2-2103
研究課題名	「2050 年実質ゼロカーボン/地域自立エネルギーシステム・ロードマップ」研究
研究実施期間	2021 年度～2022 年度
研究機関名	名古屋大学
研究代表者名	高野 雅夫

1. 委員の指摘及び提言概要

自治体におけるゼロカーボンへの取り組み支援は大きな課題となっていることから、ゼロカーボン地域シナリオ分析ツールと、地域エネルギーマネジメントに関する 500m メッシュデータベース、市区町村ごとのロードマップ作成ツールが開発されたことは、将来役立つ成果であると思われる。しかし、2 年間の研究期間を通じて査読付き論文が出ておらず、開発されたツールを含め、研究成果の妥当性や有効性などを評価できない。また、新電力を取り巻く社会情勢に大きな変化があり、当初の研究目標が達成できなかったこと、また、目標のひとつとしていたエネルギー貧困対策による CO₂ 削減効果のシナリオツールへの組み込みも行われていないことは残念である。今回の結果も踏まえた関連分野の取組・研究の進展を期待している。

2. 採点結果

評価ランク：B